

Pit II シャワーチェアバージョン

アクアピットⅡ

取扱説明書

アクアピットⅡを快適にお使いいただくための大切な内容が記載されています。お使いになる前によくお読みいただき、また必要なときにはいつでも見るできるよう大切に保管してください。

アクアピットⅡの特徴

- 軽量、コンパクト
- ティルト式角度可変
- 洗髪時に角度調節ができるヘッドサポート
- 前座(股関節)角度可変機構
- 張り調節式背座スリング
- 座奥行調節
- 座高さ調節
- サビに強いステンレス・アルミフレーム



* オプション品のパッド・ベルト類が付いています。

目次

- 安全にお使いいただくために・・・P1・2
- 各部の名称・・・・・・・・・・・・P3
- 製品構成・・・・・・・・・・・・P3
- オプション・・・・・・・・・・・・P3
- 使用前点検・・・・・・・・・・・・P3
- 使用後のお手入れ・・・・・・・・P4
- 各部の取り扱い・・・・・・・・P4・5・6・7・8
- 体幹サポートパッドの取り扱いについて・・P9
- のせ方、おろし方の注意・・・・P10
- 折りたたみ方・開き方・・・・P11・12
- アクアピットⅡ Q&A・・・・・・P13
- お手入れ・メンテナンス・・・・P13
- 仕 様・・・・・・・・・・・・P14

- ⊘ この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

● 警告 (使い方を誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。)

- ❗ 入浴時は、水気や洗剤(せっけん)などで浴室の床、本人の身体、並びに介助者の手もすべりやすくなりますので、身体を洗うときは本体から転落しないように十分注意してください。必要に応じて、オプションのベルト類をご利用してください。
- ⊘ 本書記載以外の使用はしないでください。
- ❗ のせ降ろしの際には必ずブレーキをかけてください。(キャスターや台座装着時)
- ⊘ 不安定な場所での使用はしないでください。
- ⊘ はずみをつけたり、つき放したりしての移動(走行)はしないでください。(キャスター、台座装着時)
- ⊘ 折りたたみおよび開き操作の途中の段階での使用はしないでください。
- ⊘ 本人以外での使用はしないでください。他の人に譲り渡したり、貸し出したりしないでください。
- ⊘ 本人を乗せたまま放置しないでください。
- ⊘ 本人を座らせたまま、本体ごと抱えて移動しないでください。
- ⊘ 本人を座席や背もたれ、レッグサポート等に立たせないでください。
- ⊘ 座席から身体を乗り出させないでください。
- ⊘ 一方にかたよったバランスの悪い位置にのせないでください。
- ❗ 使用するときには必ず本人から目を離さないでください。
- ⊘ 踏み台など他の用途での使用はしないでください。
- ⊘ ストーブなど火気の近くでは使用しないでください。シートが燃えたりフレーム本体が熱くなり、火傷するおそれがあります。
- ⊘ フレームの折れ・曲がり、ベルト類のやぶれやマジックテープの劣化、各部が破損した状態での使用はしないでください。
- ⊘ 子供に操作させないでください。
- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外での使用は控えてください。
- ⊘ 改造や分解はしないでください。

●注意 (使い方を誤ると、人が傷害を負う可能性、または物理的障害が 発生する可能性が想定される事項です。)

- ❗ のせ降ろしの際は、十分に注意して身体をかかえ、ゆっくりおこなってください。いきおいよくのせると、本体ごと転倒するおそれがあり危険です。
- ❗ 折りたたみおよび開き操作、またリクライニング操作のときは各部が連動して動きます。指などをはさまないように注意して操作をおこなってください。
- ❗ 折りたたみおよび開き操作時には床などを傷つけるおそれがありますので、注意して取り扱ってください。
- ❗ 本人が座った状態でのティルト操作は、体重がかかり急に倒れる(ティルトする)ことがありますので十分に注意してください。
- ⊘ 周辺に小さなお子様がいるときは、十分に注意してください。
- ⊘ 二人乗りなど多人数での使用はしないでください。
- ⊘ 子供を背もたれなどにぶらさがらないようにしてください。背もたれなどに子供がぶらさがったりすると、後方に転倒する可能性があり大変危険です。
- ⊘ 子供の遊び道具として使用しないでください。
- ⊘ 保護者・介助者等が寄り掛かったり、腰掛けたりしないでください。
- ⊘ 調節スリングシートやパッドなど、不適切な状態での使用はしないでください。
- ⊘ シートを外した状態での使用はしないでください。
- ❗ 長時間座らせたままにしないでください。
- ❗ 本人の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。そのような場合には直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。
- ❗ 本人の体調が著しく低下しているときは、十分に注意して使用してください。
- ❗ からだに合わない状態での使用はご遠慮ください。本人の成長や状態の変化を感じたときは、取り扱い業者の調整を受けるなどしてください。
- ⊘ 気温差の激しい場所や異常に高温の場所(車中など)に製品を放置しないでください。製品が痛むばかりではなく、熱くなったフレームで火傷したり高温になったシートに座ることで、体調に悪影響をおよぼすことがあります。
- ❗ 保管するときは、湿度の高いところ、雨が降りかかるところを避けて、風通しのよい屋根のあるところで保管してください。

使用を取りやめるときには(不要になったときには)取り扱い業者にご相談ください。

各部の名称



注) オプション品を装備しています。

製品構成

基本フレーム	1
調節スリングシート	1
アクアシート	1

オプション

●胸ベルト	●レッグサポート
●腰ベルト	●専用台座
●ヘッドサポートパッド	●折りたたみ式高さ調節用台座
●体幹サポートパッド (左右1対)	●キャスターユニット

使用前点検

- コンパクトにした状態から開いて使用する際は、ヘッドサポートや前座角度設定など、各部の状態が正しい設定で、しっかり固定されていることを確認してください。
- 各部のスプリングピンが、確実にロックされていることを確認してください。
- ティルトや座面の角度調整の動きが、スムーズにおこなえることを確認してください。
- ネジのゆるみやガタがないことを確認してください。
- アクアシート・ヘッドサポートパッド・体幹サポートパッド・胸ベルト・腰ベルト・調節スリングシートなど、必要とした装備類が適切にセットされていることを確認してください。
- 特にお肌が弱い方の場合、使用後にアクアシートの跡がしばらく残るおそれがあります。シートの上にバスタオルを敷くなどして、あたり加減をやわらげるように注意してお使いください。

使用後のお手入れ

- シャンプーや石鹸の泡などが付着したまま放置すると、汚れが落ちにくくなったりカビの原因にもなります。使用後は水洗いし、水気を拭き取って安全な場所で乾燥させるようにしてください。

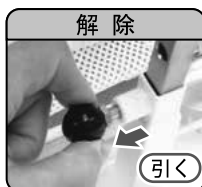
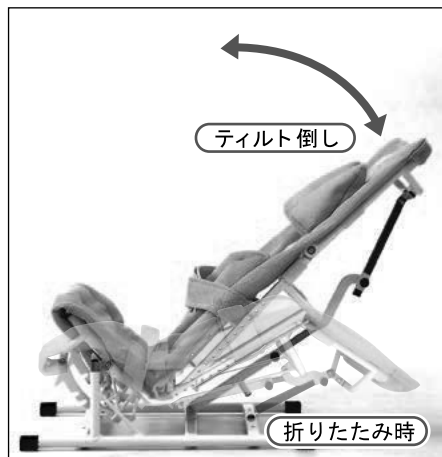
各部の取り扱い

● ティルト操作について

ヘッドサポートからフットサポートまでが一体となって、背座面の角度が一定のままリクライニング（ティルト）します。ティルトロックのスプリングピンの黒いノブボールを引くとロックが解除します。

座っている人の体重を支えながら設定したい角度に倒しながら、または起しながら、スプリングピンを戻してください。

スプリングピンが「カチッ」と落ち込んだ位置でティルト角度が設定・ロックされます。また、最大倒れ角度は折りたたみ時の設定となりますので、座っている状態では使用しないでください。



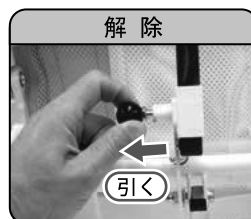
- ・ティルト角度を変えるときは、必ず両手で操作してください。座っている方の重さで急に倒れるすることがあり大変危険です。
- ・お子様には絶対に操作させないでください。

● ヘッドサポート角度可変機構

洗髪をおこなうときにヘッドサポート（パイプ部分）を後方に倒すことができます。

ヘッドサポート後面にあるスプリングピンを解除してヘッドサポートを後方に倒してください。2段階で設定できます。元に戻すときはヘッドサポートを起こしてください。1段階ごとに自動的にロックがかかります。

※ヘッドサポートパッドが付いている場合は取り外すと、さらに頭をかたむけやすくなります。



- ・自力で首を支える力が弱いお子様の場合は、必ず本人の頭を支えながら、ヘッドサポート角度可変の操作をしてください。支えずに角度を下げると首に負担がかかるおそれがあります。
- ・角度可変の際は、手ばさみなど十分に注意して操作してください。
- ・倒してから戻したとき、またはヘッドパイプの角度を変更したときは、ロックが確実に効いていることを確認してください。ロックが不十分だと、思いがけず角度が変わってしまうなどして首にダメージを与えるおそれがあり危険です。
- ・お子様には絶対に操作させないでください。

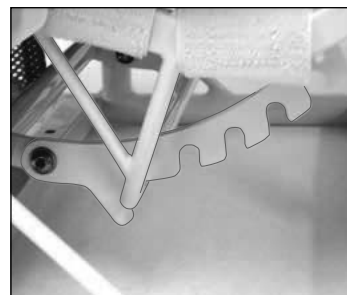
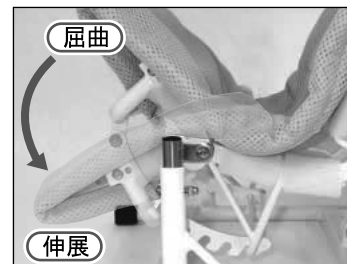
各部の取り扱い

●前座角度可変機構について

使用者の身体状況、使用場面に応じて股関節の角度調節がおこなえます。

座面下のノコギリ金具により、前座角度が股関節で屈曲方向、伸展方向に設定できます。1段階約14度間隔です。操作するときは、基本的に降りてからおこなってください。やむなく座ったままで調節する場合は、前座にかかる足の重さを前座フレームと一緒にしっかり支えるようにして、ノコギリ金具を操作してください。

また、折りたたみ時には、伸展方向に最大開き(開放)の設定にしてください。



- ・操作する際は、手ばさみなど十分に注意してください。
- ・子どもに操作させないでください。
- ・適切な角度設定については、医療機関のお医者様やセラピストにご相談ください。

●座奥行き調節と高さ調節について

使用者の大腿長、下腿長、また成長変化によって座面の奥行きと座面(全体)の高さ調節がおこなえます。ボルト・ナットを差し換えて適切な長さに設定してください。

座面の奥行き、高さともに10ミリ間隔で調節できます。



- ・座面の高さを上げると、ティルトを起す角度範囲が少なくなります。最大起こし角度を確保したい場合は、部品交換が必要となります。取り扱い業者へご相談ください。

●アクアシートについて

アクアシートは、スリングシートから取り外すことができます。全体的にマジックテープで貼り付けています。ヘッドサポート上端は袋状になっており、座面先端は奥行き調整分を折り込んで、マジックテープのペロで座スリングシートに貼り付けています。

それぞれ、破れないように注意して取り外してください。



- ・アクアシートやパッドなど、お手入れのために洗濯機や乾燥機にかける際は、シートの一部が洗濯機のふたなどに擦らないように注意してください。摩擦で溶けるように破損したり、破れるおそれがあります。

各部の取り扱い

●胸ベルト・腰ベルトについて（オプション）

体格差や成長変化によって、取り付け位置や長さの調節がおこなえます。胸ベルト、腰ベルトともにスリングシートの裏面から前に折り込むようにしてマジックテープで貼り付けていますので、貼り付け位置で、高さ、長さの調節をおこなってください。また、装着の際はそれぞれ正面のマジック面をしっかり圧着して、容易にはがれないことを確認してください。

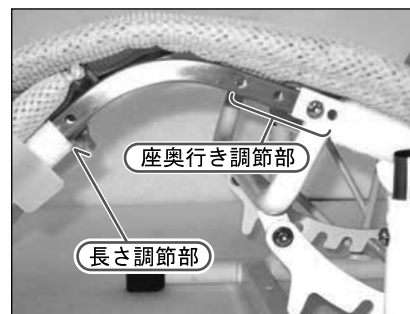
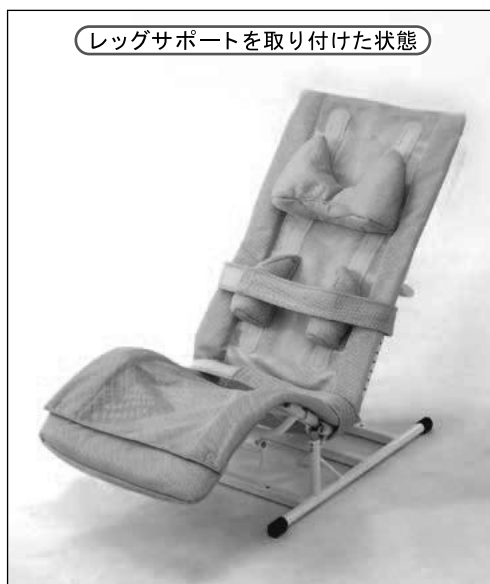


- ・必要とされたベルト類は、安全のために必ず装着してください。
- ・ベルト類の装着は、正面のマジック面をしっかり圧着してはがれることがないように装着してください。

●レッグサポート（オプション）

座奥行きパイプを取り外して、代わりにレッグサポートを取り付けることができます。使用される方の大腿長、下腿長に合わせて、長さ調節がおこなえます。

ボルト・ナットの差し換え式で、レッグサポートの調節の間隔は30ミリ間隔です。



- ・レッグサポートの長さ設定によっては、ティルト起し時に床にあたるなどして、起し角度に制限がでることが考えられます。レッグサポートの長さでティルト起し角度、そして座面高さの関係性によっても変わりますが、どの機能を優先するかなど十分に考慮し、各部を調整してください。

各部の取り扱い

●アクアPitⅡ専用台座/折りたたみ式高さ調整用台座 (オプション)

アクアPitⅡ本体をのせる台座です。着座位置が高い方が介助しやすい場合に使用しますが、使用場面に応じ分割して使用することもできます。アクアPitⅡ本体を台車の上に載せてマジックテープで固定します。

折りたたみタイプは、高さ調節付で、また折りたたんで持ち運ぶこともできます。

専用台座



高さ調節部

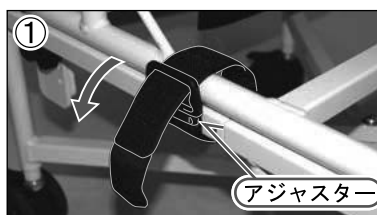
折りたたみ式高さ調整用台座



- ・アクアPitⅡ本体を載せるときは、必ず台座のキャスターのブレーキをロックしてください。
- ・乗り降りのときも、必ずキャスターのブレーキをロックしてください。
- ・折りたたみの際は、手ばさみに注意してください。
- ・小さなお子様に操作させないでください。

●取り付け方法

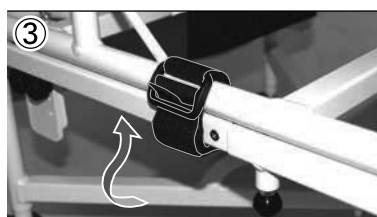
台座の上フレーム前方にあるプレート(左右)の内側にアクアPitⅡ本体を落とし込むようにしてセットします。このとき台座の上フレーム後方左側のボスとアクアPitⅡベースフレーム底面の穴が合うように位置を決めてください。台座上フレームにアクアPitⅡベースフレームがすき間なく載っていることを確認したら台座固定ベルトで外れないように固定(①～④)してください。



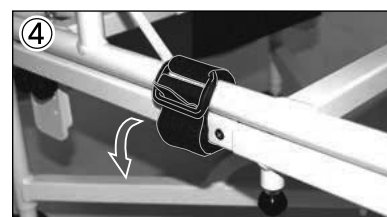
台座のフレームとPitⅡのそりフレームの両方をベルトで内側から巻いてアジャスターに通す。



アジャスターに通したら折り返して、再びパイプを巻く。



巻いたベルトをアジャスターの下側に通す。

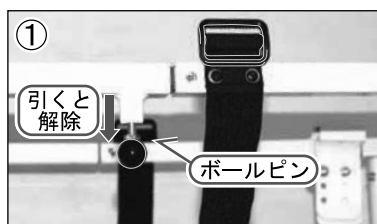


アジャスターを通したら、折り返してマジック面をしっかりと貼り付ける。

●台座の折りたたみ方法 (折りたたみ式高さ調整用台座のみ)

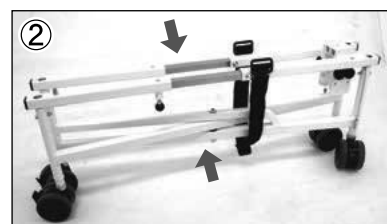
持ち運びや収納時には、台座を折りたたむことができます。折りたたみ方法は、

- ① 台座上フレームにあるボールピンを解除したまま、
- ② 左右からつぶすようにたたんでください。開くときは、逆の手順でおこなってください。



引くと解除

ボールピン



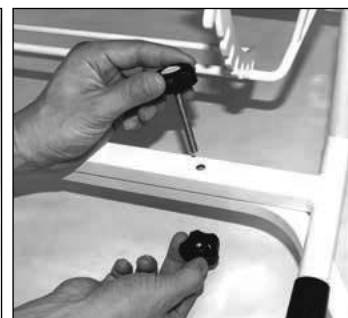
- ・アクアPitⅡ本体を載せるときは、必ず台座のキャスターのブレーキをロックしてください。
- ・乗り降りのときも、必ずキャスターのブレーキをロックしてください。
- ・小さなお子様に操作させないでください。

各部の取り扱い

●キャスターユニット（オプション）

浴室までの移動や座ったままでの向き変えなどで使用します。ノブボルト、ノブナットによる脱着式ですので、折りたたみ時には取り外すことができます。乗り降りの際は、必ずキャスターのロックをかけてください。

キャスターについているプレートを下げるとブレーキがかかり、プレートを上げると解除されます。



- ・取り付ける際は、ノブボルト、ノブナットをしっかり締めこんでゆるみがないことを確認してください。また、キャスターユニットと本体パイプの間に砂粒など異物がないことを確認して取り付けてください。ノブボルト、ノブナットがゆるい状態、または異物をはさまったままで組んでしまうと、ガタが発生して不意に外れてしまう可能性もあり安全に使用できません。

●キャスターの取り扱いについて

- ・キャスターはブレーキ付きです。キャスターについているプレートを下げるとブレーキがかかります。プレートを上げると解除されます。



- ・本キャスターのブレーキはトータルロック式ではありません。キャスターの車輪の回転は止まりますが、首振り（スイング）は止まりません。
- ・ブレーキをかけたまま、本機をひきずるとキャスターが破損するおそれがあります。特にじゅうたんやクッション性の高い床面などすべりにくいところでは注意してください。

●体幹サポートパッドの取り扱いについて(オプション)

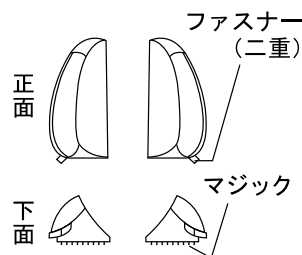
調節スリングシートの張り具合で、骨盤が前方に滑り出しにくくなるように、また体幹部を背もたれにゆっくり預けていられるように矢状面のサポートを調節します。

調節スリングシートの水平面でのカーブの形状により、側方からのサポートがある程度得られますが、側方からのサポートを追加する目的で体幹サポートパッドを用います。

体幹サポートパッドは、右図のように2個セットになっています。調節スリングシートにアクアシートを取り付けて、その上から体幹サポートパッドを取り付けて使用します。

体幹サポートパッド

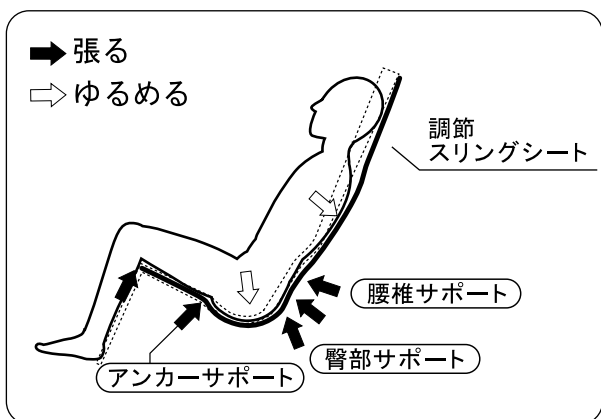
- ◆左、右別 (各1個)
- ◆ファスナーがついている方が外側、先端が細い方が上側です。
- ◆マジック面がスリングシート側



※体幹サポートパッドのストローペレットについて

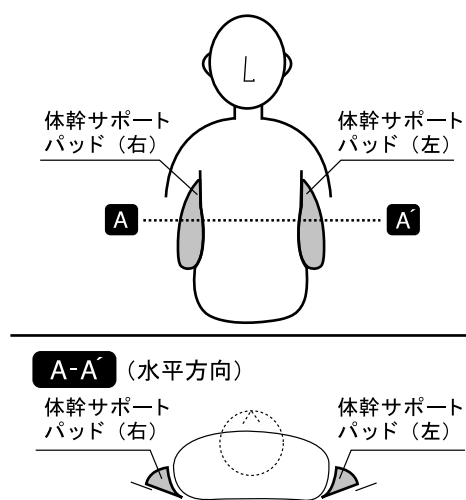
体幹サポートパッドの形状は、中のストローペレットの増減で調節できます。ストローペレットは簡単に取り出せないように二重のファスナーで閉じてあります。ストローペレットの出し入れのときには、小さなお子様が飲み込んだりしないように十分に注意して取り扱ってください。

① 調節スリングシートの張り調節を先におこないます。



- 調節スリングシートの張り調節をおこない、適切な骨盤部～腰背部～胸郭部の矢状面カーブを形成するようにします。
- 調節スリングシートの張り具合(水平面でのカーブの具合)により、体幹サポートパッドの左右の位置関係(きつさ、緩さ加減)が変化しますので、必ず先に調節スリングシートの張り調節をしておきます。
- 本人の状態に問題がなければ安全のためシートにゆったりと体をあずけられるように張り調節をおこなってください。
※アクアピットⅡのスリングシートは、水抜きのことを考えスリング帯を少なめにしています。スリング帯が必要な方は取り扱い業者へご相談ください。

② 体幹サポートパッドを本人の状況・体型に合わせて、またサポートの方向に配慮してアクアシートに取り付けます。



〔体幹サポートパッド〕

- 肋骨下部から胸郭の重みを受け止めるように体幹部の側方をサポートし、体幹部の横倒れや水平面方向の転がりを防ぐよう、アクアシートと胸郭とのくさび状の隙間を埋めるように取り付けます。
- 側弯などの影響で姿勢の崩れに左右差がある場合には、取り付け位置・高さが左右非対称になる場合もあります。

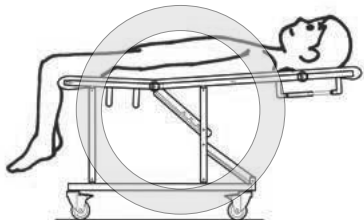
③ 必要に応じて体幹サポートパッドの形状を変更調整します。

- パッドはファスナー二重式になっています。必要に応じ中のストローペレットの量を増減するなどして形状調整をしてください。

のせ方、おろし方の注意

- ◆以下の点に注意して、のせおろしをおこなってください。また、入浴時には身体の位置が常に安定した位置にあるよう確認をしながら頭や体を洗ってください。

正しいのせ方



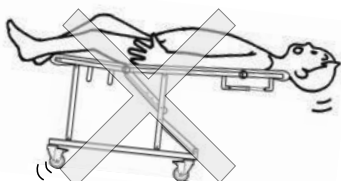
- ティルトしたとき、シャワーチェア本体から頭がとび出さないようにのせてください。
- ひざうらが座面の先端にくる位置を目安にして、そっとのせてください。



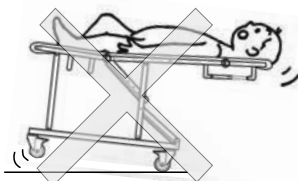
- ・いきおいよくのせると、シャワーチェア本体ごとひっくり返るおそれがあり危険です。
- ・のせおろしの際は、手足や頭、身体をぶつけないように、シャワーチェア本体はもちろん、浴槽や戸口の角など周囲の環境にも十分に注意してください。
- ・浴室から出るときの段差など、のったままで段差越えするときは、シャワーチェア本体から滑り落ちて転落しないように、または本体ごと転倒しないように注意してください。段差では、必ず頭側から上がる、且つシートベルトを使用するなどして、必ず安全に移動できることを確認をしてください。
- ・台座を活用される場合は、重心位置が高くなるために前後左右の安定感に対して、さらに注意してください。

× 誤った危険なのせ方

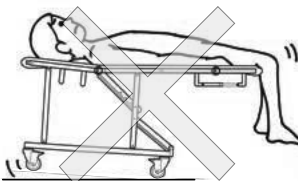
- ◆誤ったのせ方(バランスの悪い状態)で使用すると、シャワーチェアから身体が転落してしまう、もしくは本体ごと転倒してしまうおそれがあり大変危険です。



× シャワーチェア本体から頭がとび出した位置にのせている。



× 身体の位置がシャワーチェア本体のヘッドパイプ側(頭側)にかたよっている。



× 上下、逆にしてのせている。



- ・ヘッドパイプ寄りのかたよったところに身体をのせると(身体の重心が不安定な位置になるため)、シャワーチェア本体のバランスがくずれ、後方転倒するおそれがあり大変危険です。
- ・おろすときは、全体のバランスに注意しながら身体をかかえてください。



- ・折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。指などはさまないよう注意して操作をおこなってください。
- ・周辺に小さなお子様がいるときは、特に注意してください。
傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- ・折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分注意して取り扱ってください。

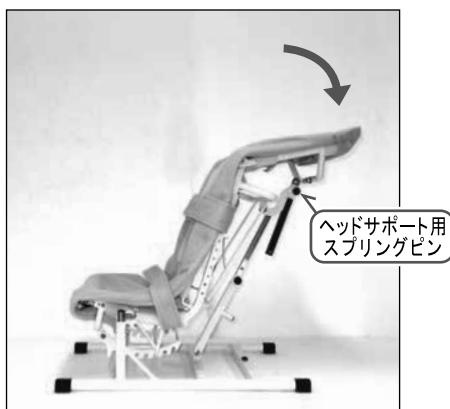
折りたたみ方

1



ヘッドサポートパッドがある場合は、外してください。

2



ヘッドサポート角度可変のスプリングピンを操作して、ヘッドサポートを開いてください。



手ばさみ注意！

3



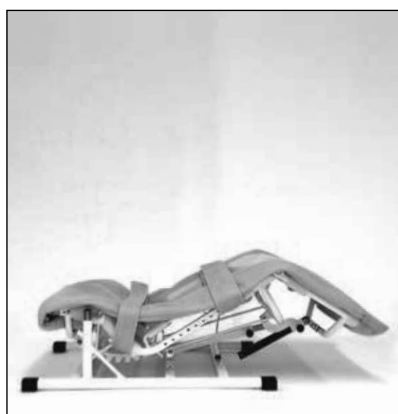
前座角度可変のノコギリ金具を操作して、下げきりの設定にしてください。



手ばさみ注意！

開き方

1



床に置いてください。

2

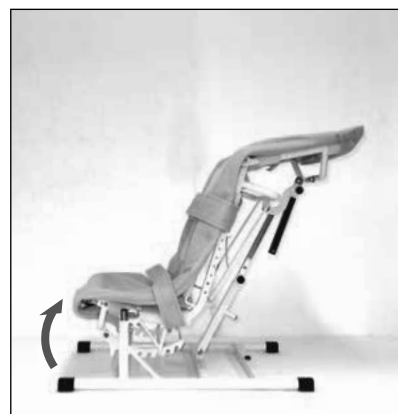


ティルト用のスプリングピンを操作してティルトを起こしてください。



手ばさみ注意！

3

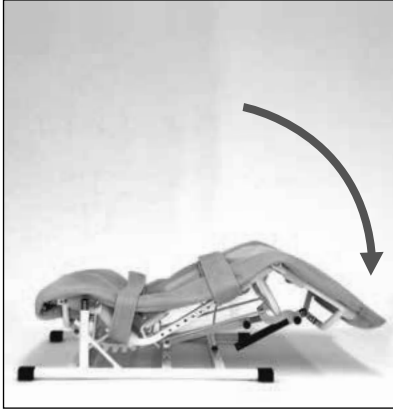


ノコギリ金具を操作して、前座角度設定を任意の位置に設定してください。



手ばさみ注意！

4

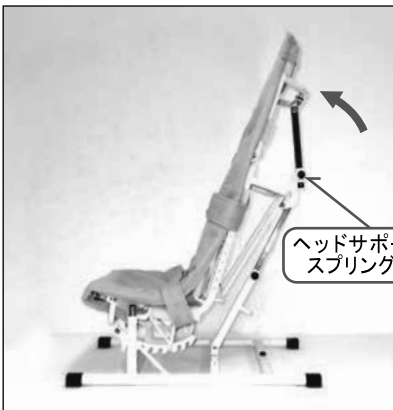


ティルト用のスプリングピンを操作し、ティルトを倒しきって折りたたみ完了です。持ち上げるときは、ベースフレームから抱え持つようにしてください。



手ばさみ注意！

4



ヘッドサポート角度可変のスプリングピンを操作してヘッドパイプを起してください。



手ばさみ注意！

5



ヘッドサポートパッドがある場合は、任意の高さに貼り付けてください。

アクアピットⅡ Q&A

Q 半身浴などさせたいのですが、浴槽に浸して使用してもいいですか？

A 製品は基本的に耐水仕様ですので問題ありません。しかし角ばった部品もありますので浴槽を傷つけないよう十分に注意して取り扱ってください。入浴中は、介助者の監視による安全を確保してください。

Q アクアピットⅡに座ったままでドライヤーを使ってもいいですか？

A アクアシート、体幹サポートパッド、ヘッドサポートパッドは高熱に弱い素材でできています。ドライヤーを使用する際はシートやパッドを傷めないよう十分に注意して使用ください。

Q 浴室以外の部屋で使いたいのですが？

A 入浴後の使用は水気を十分ふきとって、ビニールシートなどを敷いて使用してください。シートやフレームの中に残った水分がしたたり、床を汚すおそれがあります。また冬場の寒い時期において、ファンヒーターやストーブなど、火気のそばでは使用しないでください。本体が熱くなり火傷をするおそれがあります。

Q リフト(吊り上げ式)を使用したいのですが、大丈夫ですか？

A アクアピットⅡは「入浴担架」ではありません。本人を乗せたまま本体を吊るすことを考えた用具ではありません。大変危険ですので、ご遠慮ください。リフト用の吊り具(シート)を活用して本体から本人だけ吊るすのは構いませんが、安全には十分にご注意ください。

Q ピクニックなど外に持ち出したいのですが大丈夫でしょうか。

A アクアピットⅡは屋内専用です。屋外での使用では、砂などをかみ込んで操作に支障が出る、また天候によっては落雷などの危険性など、不測の事態も考えられるためご遠慮ください。

Q 温泉で使用してもいいですか？

A 硫黄質の温泉や酸性・アルカリ性など、泉質によって塗装面や金具の表面、そしてアクアシート等が、溶解・腐食、酸化や変色すること考えられます。そのような場合の修理や交換はお受けできないため、お客様(ご利用者)の判断と、自らの責任となることをご了承ください。また入浴剤についても、ご注意ください。

お手入れ・メンテナンス

◆ シャンプーや石鹸の泡などが付着したまま放置すると、汚れが落ちにくくなったりカビの原因となります。使用後は水洗いし、水気を拭き取って安全な場所で乾燥させるようにしてください。

◆ 稼動部分の動きが悪くなったときは、その部分の汚れをきれいに除いてください。

フレームが汚れた場合は、薄めた中性洗剤を染み込ませたやわらかい布で拭き取ったあと、洗剤分を取り除いてください。

◆ 下記の薬品や用具などは、シート部分やフレームを変色させたり、キズをつけるなどして金属部分のサビ・腐食の原因となりますのでお使いにならないでください。

●シンナー・ラッカー ●アルコール ●サンドペーパー ●ガソリン ●漂白剤・酸性洗剤
●亀の子たわし ●クレンザー ●金属たわし ●磨き粉 ●ナイロンたわし

◆ アクアシートのお洗濯の際は下記のことにご注意ください。

 液温は、30℃を限度とし、洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい	 アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度(140℃～160℃まで)で掛けるのがよい	 ドライクリーニングができる。洗剤は、石油系のもので使用する	 絞ってはいけない	 日陰のつり干しがよい	 塩素系漂白剤による漂白はできない
--	---	--	---	---	---

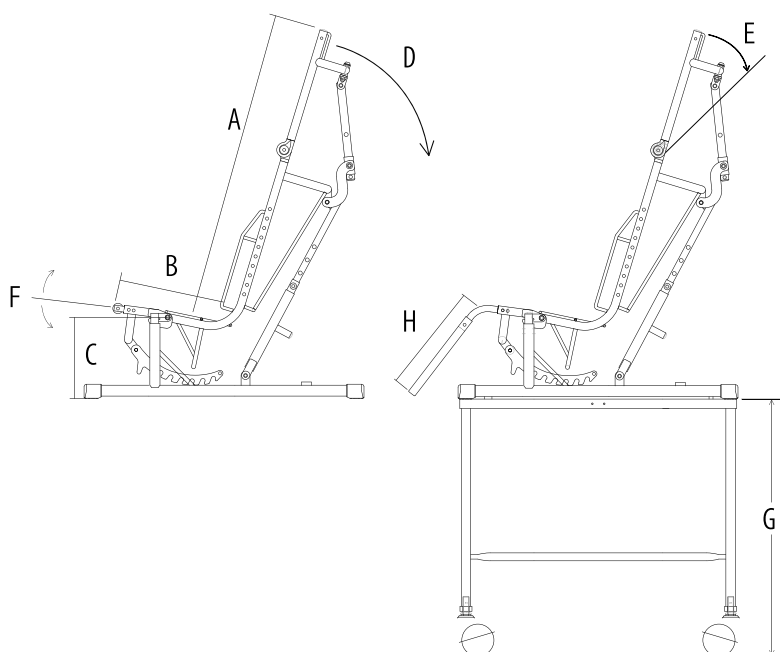
◆ ヘッドサポート、体幹サポートパッドの中にはクッション材としてストローペレットが入っています。お手入れの際には下記のことにご注意ください。

●素材：ポリプロピレン ●アイロン・プレス不可 ●高温・ドライ不可 ●洗濯可(自然乾燥のみ)

◆ 調整や修理については、まず取り扱い業者にご相談ください。

仕様

		Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
背高さ (A)	mm	625	700	760
背 幅	mm	360	385	410
座奥行き (B)	mm	205～245	235～295	285～365
座 幅	mm	360	385	410
支点高さ (C)	mm	165～235	165～235	175～245
ティルト角度 (D)	度	73°～33°	73°～33°	67°～30°
ヘッドサポート角度 (E)	度	0°・30°・60°	0°・32°・64°	0°・33°・65°
前座角度可変 (F)	度	水平より屈曲33度・水平より伸展39度		
台車高(固定タイプ) (G)	mm	520	520	520
レッグサポート長 (H)	mm	225～285	265～355	285～375
本体寸法	mm	415×555×745	440×555×820	465×595×845
折りたたみ寸法	mm	415×800×290	440×865×300	465×895×300
キャスターユニット幅	mm	540	565	590
基本重量 (内はフレーム重量)	kg	5.8kg (フレーム重量4.6kg)	6.6kg (フレーム重量5.1kg)	7kg (フレーム重量5.3kg)
フレーム		ベースフレーム＝アルミ材、シートフレーム＝ステンレス材		
調節スリングシート		マジックテープ＝ポリエステル100%		
シートユニット		メッシュ生地＝ポリエステル 100%		
対応身長を目安	cm	90～110	100～130	120～140



取り扱い業者・連絡先

2018. 2. 3

発 売 元 (株)きさく工房 〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5-10-11 TEL 092-932-7600
フレーム製造元 (株)カワムラサイクル 〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地3-9-1 TEL 078-969-2811